

車両インターロック型アルコール検知器 Q-ALC-306

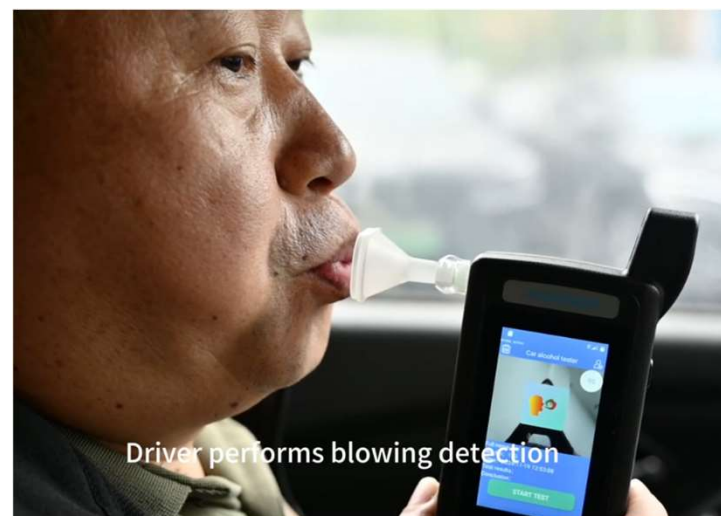
NICHIIYU
ELECTRIC FORKLIFT

製品概要：

Q-ALC-306は、車両に搭載するアルコールインターロック型検知システムです。運転前、運転中にドライバーがアルコール検査(呼気測定)を行い、アルコールを検知した場合はエンジン始動ができず、管理者へeメールで知らせます。通信機能と組み合わせ、管理者のパソコンから、リアルタイムで運転者の測定結果、位置情報などを管理する運行管理システムです。物流車両、フォークリフト、営業車、社有車などの運転前確認用途に適しており、企業の飲酒運転防止体制強化に貢献します。



システム外観



アルコール検査(呼気測定)

車両インターロック型アルコール検知器 Q-ALC-306

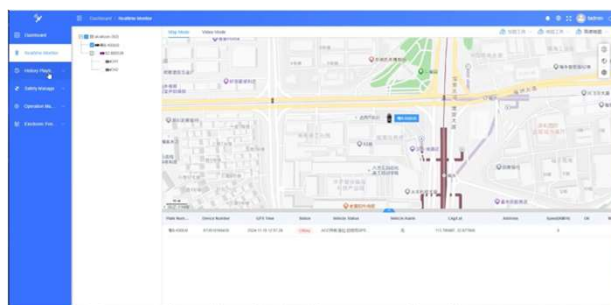
NICHYU
ELECTRIC FORKLIFT

オンライン運行管理：

Q-ALC-306は、管理者のパソコンから、専用のプラットフォームを開き、アルコール検査結果やGPSで車両の位置情報を閲覧することが可能です。アルコール検査結果は検査中の運転手の様子の動画記録を閲覧することが可能です。

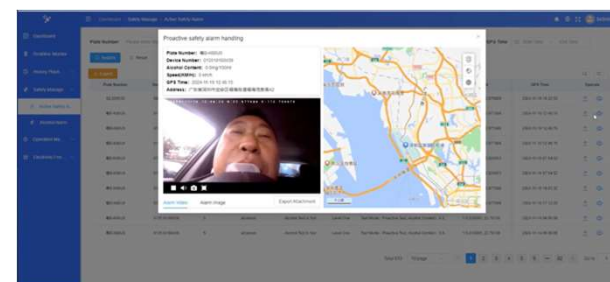


専用プラットフォーム



車両位置情報

アルコール検査結果一覧



アルコール検査動画記録

車両インターロック型アルコール検知器 Q-ALC-306

NICHIIYU
ELECTRIC FORKLIFT

運転中のアルコール検査：

- システムから、任意設定された時間間隔毎にアルコール検査を運転手へ音声で要求します。
- 5 分以内に検査が実施されなければ、メールで管理者へ通知がいきます。
- タイ語の音声設定可能です。

アルコール検知時のエンジン始動(緊急対応)：

- 検査でアルコールが検知されエンジン始動ができない状況で、どうしても車両を動かさないといけない場合、ロック解除のパスワードでエンジン始動が可能になります。
- アルコールが検知されても、ドライバーがパスワードでエンジンを始動できます。
- アルコールが検知された検査結果がメールで管理者へ送信されますので、アルコールが検知された後に運転手が運転したことを、管理者が知ることができます。

取付可能なトラックのメーカー(種類)：

- 日本メーカーは日野、いすゞ、ふそうに取り付け可能です。
- 中国メーカーはメジャーメーカーであれば取付可能です。
- 年式の古いものについても、システムの電気回路がシンプルなため対応可能と考えております。